



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 2022



彼岸花 提供：宮内 勝利 会員 (5)

観月会

第2022回 例会 平成25年9月24日

点 鐘 … 宮内 博 会長

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

ロータリーソング … 手に手つないで

「観月会」犬吠埼ホテル

来訪ロータリアン紹介

出席報告 … 出席・プログラム委員会

… 親睦活動・家族委員会

来週のプログラム (平成25年10月1日)

会長挨拶 … 宮内 博 会長

ガバナー公式訪問

クラブ協議会

幹事報告 … 釜谷 藤男 幹事

お食事「常鮪 (にぎり)」



ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを 実践し みんなに 豊かな人生を

2013~2014 年度 RI 会長 ロンド. バートン

第2021回例会(平成25年9月17日)

会長挨拶

宮内 博

こんにちは、昨日は台風18号が接近し、各地に被害をもたらしましたが、銚子は大した被害もなくまずは安心です。本日は台風一過の晴天ですが、被害を受けた方の早期の復旧をお祈りします。

本日は第7分区ガバナー補佐椎名正良様をお迎えしまして例会後クラブ協議会を開催します。委員長以外のメンバーも参加をお願いします。また、ガバナー補佐には本日の卓話もお願いしてあります。宜しくをお願いします。

本日は決議23-34の内容をお話します。

まずこの文章はどこに掲載されているかと申しますと手続要覧に掲載されています。また、銚子ロータリークラブでは活動報告書の中に原文を掲載しております。この辺りからも決議23-34の重要さが分かります。

決議23-34はロータリーの綱領に基づくすべての実践活動に対する指針であると同時に、ロータリーの二つの奉仕理念をロータリー哲学として確定したドキュメント(文章)です。序文ではすべてのロータリアンが、個人生活(家庭生活)、事業生活、社会生活に奉仕の理念を適用することが述べられています。そして1条から6条の条文で構成されています。

第一条にはロータリーの奉仕理念が明確に定義づけられています。ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものであり、この哲学は「超我の奉仕」Service above self という奉仕哲学であり、「最も奉仕するもの最も報いられる」He profits most who serve best という実践理論の原則に基づくものなのです。

第二条はロータリークラブの役割について、①奉仕の理論を団体で学ぶこと②奉仕の実践例を団体で示すこと③奉仕活動の実践を個人で行うこと④ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうことが述べられています。この条文からも明らかな通り、奉仕活動の実践は個人奉仕を原則としながらも、クラブによるサンプル的な団体奉仕活動も認められています。

第三条はRIの役割について述べられています。RIの役割は奉仕理念の育成と普及、クラブの拡大、援助、管理と情報伝達およびクラブ運営と社会奉仕活動の標準化です。

第四条ではロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく、実践哲学であり、奉仕するものは行動しなければならないと述べられています。そして、クラブが団体奉仕活動を行う際の条件として、毎年一つの新しいプログラムを実施すること。単年度で終了すること。地域社会のニーズに従うこと。クラブ全員の協力が得られることが定められています。この条文によって、条件付とは言え、クラブの団体奉仕が認められていることを忘れてはなりません。

第五条にはクラブ自治権について定められています。

クラブが地域社会に適した奉仕活動を選ぶ絶対的権限を持っていますが、ロータリーの綱領に違反し、クラブの存続を危うくするような活動を行うことが禁じられています。なお、RIは、例えそれが間違った活動であっても、クラブが行っている活動を禁止し、特定の活動を行うように命令することはできません。RI定款、RI細則、ロータリークラブ定款で定められている規約以外は、奉仕活動の実践、RIのテーマ、強調事項もすべて推奨なり、要請に過ぎません。それを実施するか否かはクラブの裁量権の範疇にあることを忘れてはなりません。

第六条ではクラブが実施する社会奉仕実践の指針が述べられています。すでに他の機関が実施している奉仕活動と重複する奉仕活動は禁止されています。大規模活動に対する制約。宣伝目的の活動の禁止。奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う活動はサンプルに過ぎないことが明記されています。

以上が決議23-34ですが、折角の機会ですから90年前に作られた背景を思い浮かべながらこの文章を熟読して頂ければ幸いです。

幹事報告

- 1・ガバナー事務所より
・活動計画書送付御礼
・ポール・ハリス・ソサエティー会員募集の件 受領
- 2・ガバナーエレクト事務所より
活動計画書送付御礼 受領
- 3・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま162 受領
- 4・銚子地区保護司会より
広報紙「うみなり」の送付について 受領

卓話

「水晶の話」

第7分区ガバナー補佐 椎名 正良 氏

皆さん今日は、本日はどうぞ宜しくお願い致します。台風一過、すばらしい秋晴れになりました。暑さ寒さも彼岸迄と言われますように、此の間迄の猛暑、ようやく朝夕涼ぎやすくなってまいりました。中秋の候、農家の皆さんも稲刈り、取り入れも大体終わりました、新米と新サンマの味覚の秋、食欲の秋、本当に良い季節になりました。また2020年東京オリンピックが決まりました、秋の運動会など子供達も指導者も今年が一番力が入る事と思います。

さて、本年度関口ガバナーは「元気なクラブをめざして」と申されまして、「会員の増強」「職業奉仕の重要性」「例会の重要性」を特に申されております。ガバナー公式訪問の際にはその辺のところを皆さんと一緒に勉強さ



せて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

先だってプログラム委員長さんより卓話を頼まれました、大変困り思案をしておりました。皆様聞いていただけのようなお話は到底できませんが、自己紹介、昔の話から今家業としておりますものづくり、電子部品、水晶振動子の製造、その辺のお話をさせていただきます。

私は昭和20年終戦の年、農家の長男として生まれました。父、母と祖父母で専業農家、今思えばお百姓さんです。日々懸命に働いておりました。水田と畑と山林。畑は夏作は澱粉用のさつまいも。その芋掘りが終わると麦まき。当時私の周辺ではどこを見ても芋畑と麦畑一色でありました。麦まきが終わると今度は山林に入り、下草刈りから松の木の手入れ、カヤはきなど一年分の燃料の確保、そういった作業の繰り返しだったように思われます。仕事は殆ど人力です。骨が折れたかもしれませんが農閑期には隣近所の皆さんとの交流も多く、現在よりも楽しい近所付き合いや人情など温かい暮しで過ごせたように思います。

さて私も農家の長男という事で、旭農業高校に入学し希望に胸をふくらませ、特に野菜園芸に興味をもち、三年間を学びました。しかし世の中は高度成長が始まり金の卵などといわれる時代でありました。学校での弁論大会などのタイトルは「曲り角に来た農業」だとか「三ちゃん農業」「農家の嫁がない」などそういう話題が多かったように思います。

昭和39年春、優秀な成績で卒業する友人達と一緒に卒業ができました。希望に胸をふくらませ農業に従事する事で、まず野菜のキャベツ、大根などをつくる事から始めました。その頃銚子では灯台かんらん、灯台キャベツとして市場では超有名な産地になっておりました。私も知り合いのアドバイスを頂き乍ら、灯台キャベツとどうにか同じようなものをつくる事が出来ました。家内中で荷造りし、東京の市場へ自分の三輪トラックで一台出荷した事があります。灯台キャベツはその年一カゴ300円～500円で売れておりました。私も出荷して市場よりの電報の来るのを待ちました。夕方電報が来て、50・30・カタ・ウッタとの事が書かれており、これは300円、500円で売れたのだと思ひ喜んでおりました。

しかし後日の送金でガッカリ。一カゴ30と50円だったのでございます。当時は竹のカゴを使って梱包しており、そのカゴ一つは35円ぐらいだったと記憶しております。従って、梱包材代、カゴ代にもならなかったのであります。そういう事が何度かありました。結局は産地としての組合もなく、個人でいくら良いものを送っても通用しない事がわかりました。需要と供給の約束事があるのだとつくづく考えさせられました。

これ以上続けても、手間にも何もありません。野菜をそこであきらめ、畑は落花生一色としました。農繁期だけ農業を行い、田畑の管理作業は母と妻にお願いして、私は材木店の運転手として勤めさせていただく事になり

ました。農業からの脱落者でございます。

そういう勤めが数年続きました。モーターの組立の仕事をやってみないかと27歳のある時知人に勧められ、お世話になる事にし、昭和48年10月より農業とは180°ちがう室内で作業を行う事になり、抵抗はありましたが妻と一ヶ月の研修に、習志野迄通い仕事を頂いて帰りました。二年ほど経過した頃は6～7名の工員さんをお願いして何とか順調にすすんでおりました。しかし突然考えもしなかったオイルショックという不況の波が起こり、仕事は一ヶ月何もなくなり大変な苦勞をしました。社員の皆さんには毎日畑の草とりなどしてもらい、非常につらい思いを致しました。しかし翌月には消化しきれない程の仕事が入り回復したのですが、今後の事を考えて何か他の仕事とを思っている時、旭に水晶メーカーがありましてその仕事をいただける事になり、モーターの方にも迷惑のかからないように徐々に水晶の方へ向けて約半年ぐらいでモーターの仕事を終了させ、水晶一本に切換えました。

水晶の方も当初は工程の外注で水晶片を貼り合わせ削る作業をさせてもらい、それから数年のち徐々に工程がつながり、一つの製品、完成品としてつくれるようになり、量産工場として60名前後の社員により数百万ピースの製品を海外メーカーを含め各方面に納入させていただきました。昭和の末期～平成の初め頃は、水晶振動子・水晶製品は世界の60～70%が日本でつくられておりました。しかしその後、大手企業は徐々に工場を海外へシフトするようになり、国内の工場は縮小の一途をたどったように思います。

では水晶の話をしさせていただきます。水晶は「温度が変化しても発振する周波数が変わらない」それが「水晶振動子」と言いまして色々の用途で使われております。原石としては、天然水晶は不純物や双晶、クラックなどの欠陥が多く硬さの面からも満たされていないものが多い。従って不純物や硬度等を満たした人工水晶が使用されております。

人工水晶は圧力釜、オートクレーブと呼ばれる高温・高圧に耐えられる大型の容器で、下の部分にラスカと言って小割した水晶、これは殆どブラジルかマダガスカル産が多いようです。上部には水晶の薄い板（タネ板）を針金で吊るし、水酸化ナトリウム4%水溶液、アルカリ性を入れて封入します。電気ヒーターで加熱され350°～380°Cでオートクレーブ内は1,500気圧の圧力で約3ヶ月、ものによっては6ヶ月を要し育成され成長し人口水晶が出来上がります。人工水晶は用途に応じた形に結晶させ製品をつくり易くつくられたもので、私のところではその原石を購入し、削ったり、切断したり、研磨を何度も行い製品をつくっております。

水晶振動子の命は目では見えない切断角度cutであります。角度の誤差は0（ゼロ）度がいいのですが、くるとも100m先で数ミリぐらいの誤差だと思います。切断は

————ニコニコ————

XRay装置X線を使って測定し切断角度を決めております。角度によって温度の特性が大きく変わるものなので、マイナス30℃プラス70℃通常のものでも周波数の変化のないものをつくる為、cutは神経を使います。振動子やフィルターは携帯電話やパソコン、時計をはじめカメラ、無線関連機器、自動車、光学関係、軍事用、産業用その他あらゆるものに使っていただいております。

一例を挙げますと、時計用振動子は一秒間に32,768回の振動をするようにつくります。32,768は1×2=2 2×2=4 4×2=8と、2を15回かけ算しますと32,768になります。あとは回路等により計算され、水晶が32,768回の振動が終わった時が一秒となるわけです。周波数は厚みによって決まり、温度特性は切断角度からなり、この二つが重要なのであります。

時計も最近は電波時計が多くなってきております。周波数は厚みによって決まると申しましたが、周波数が高くなるほど水晶片の厚みは薄くなります。今自分の工場で作れるのは、ファンダメンタル基本波で75メガヘルツぐらいだと思います。75メガだと厚みは0.022mm、22ミクロンぐらいです。40枚余り重ねて1mmぐらい。これ迄石を研磨して仕上げるのは何度もの研磨が必要で、結構むずかしい作業です。

今私共のところでは量産品はあまりつくりません。少量で多品種の特殊なものをつくらせていただいております。平成に入った頃は県内でも大手さん含め数十社同業者がいましたが、今では私共の所だけになってしまいました。それほど厳しい業種なのでございます。昔の農業の事など思いながら、何とか若い者達と試行錯誤しながら頑張っておるところです。

以上つまらない、恥ずかしい話をさせていただきました。貴重なお時間を頂きまして本当にありがとうございました。これで私の卓話とさせていただきます。

第2回米山功労者表彰

杉浦武会員



第7分区ガバナー補佐 椎名正良様

ニコニコを頂きました。ありがとうございます。

クラブ協議会



前回の例会(9/17)報告

点 鐘 宮内 博 会長

出席報告

会員総数	42 名	出席規定除外数	8 名
出席者	29 名	出席率	74.36 %
9月3日		確定出席率	76.32 %

来訪ロータリアン

第7分区ガバナー補佐 椎名正良氏
補佐幹事 北川幸靖史
赤木靖春君

(旭RC)

欠席者 10名

メイクアップ なし

スモールコインBOX	小 計	¥	3,000-
	累 計	¥	29,293-
ニコニコBOX	小 計	¥	5,000-
	累 計	¥	108,000-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789
メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室
会長 宮内 博 副会長 石井 哲也 幹事 釜谷 藤男
クラブ広報・会報委員会 宮内 勝利・佐野 幸雄・宮内 宗一・杉浦 武
表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。